

2021年5月28日

～産学公連携による地域活性化・地方創生・地元企業の本業を応援します～  
**当金庫は滋賀大学が実施する「社会連携コーディネーター制度」に参加しました！**



京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、国立大学法人滋賀大学（学長 位田 隆一）が実施する社会連携コーディネーター制度に参加し、当金庫職員が客員社会連携コーディネーターの委嘱を受けましたので、お知らせします。

当金庫は2020年4月27日に滋賀大学と「地方創生に関する包括的連携協定」を締結し、データサイエンス等を活用した地域の課題解決、地域活性化、地方創生等を目的に連携しています。

当金庫が参加する「社会連携コーディネーター制度」（2018年3月設立）は、「知の拠点」である滋賀大学の教育・研究リソースを活用した産学公連携の推進を図るため、地域や企業等との橋渡し役となる「客員社会連携コーディネーター」の外部委嘱を行い、地域や企業ニーズに対応する社会連携を促進するものです。

当金庫は、今後も地域金融機関として地域経済発展に貢献すべく、金融サービスの提供と併せて、地方創生を積極的に進めてまいります。



委嘱式の様子（左は当金庫職員 右は滋賀大学学長 位田隆一氏）

- ・社会連携コーディネーター制度概要（金融分野を当金庫が担当）  
（滋賀大学ホームページより引用・2021年5月24日時点）



以上